

2026年5月27日

東洋冷蔵株式会社

清水エスパルスを応援！スポーツを通じた地域貢献・水産の魅力を発信

東洋冷蔵株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：三谷 泰雄）は、5月24日（日）にMUFJスタジアム（国立競技場）で開催された明治安田 J1 百年構想リーグ 地域リーグラウンド WESTグループ第18節「清水エスパルス vs ガンバ大阪戦」にて、清水エスパルスを応援しました。本試合では、スポーツを通じた地域活性化の一環として、社員参加型イベントや地元 清水・水産業の魅力発信。今季最多入場者数となる5.3万人超の多くのご来場者に、当社の想いを届けました。

■ハーフタイムイベント「美味しい海、世界へ届け！」社員がピッチウォークを実施

ハーフタイムには、当社の社員有志が「美味しい海、世界に届け！」や「美味しいマグロを清水から世界へ！」と書かれたのぼり旗、当社天然マグロブランド「天上鮪」の旗も掲げ、ピッチウォークを行いました。当社チーフ・ウェルビーイング・オフィサー（CWO）の天野 取締役 常務執行役員も参加し、社員一体となって、地域や水産業の魅力アピールしました。



■VIP ラウンジで TOREI ブランド商材をご提供

試合当日のVIP ラウンジでは、当社の TOREI ブランド商材を使用した特別メニューをご提供しました。「天上鮪」の中トロ・赤身・たたきや、清水エスパルスのチームカラーであるオレンジが映える「北極圏サーモン」の特選寿司、さらに「神の海老」を使った天ぷらなど、お客様からはご好評の嬉しいお言葉をいただきました。



株式会社エスパルス山室社長（中央）と
当社 取締役常務 天野（左）・鶴飼（右）



TOREI ブランド商材を使用した特別メニュー
特選寿司と天ぷら

■今後の取り組みについて

当社は、清水エスパルスとの長年のパートナーシップを通じて、地域社会を盛り上げる取り組みを継続してまいります。スポーツを通じた地域の魅力発信する活動をさらに強化し、地元・清水の素晴らしさを国内外に広めるとともに、社員の一体感を育む機会を創出してまいります。



【 清水エスパルスのご紹介 】

清水エスパルスは、静岡県静岡市清水区を本拠地とするプロサッカークラブで、1991年の創設以来、Jリーグの発展に貢献してきました。地域密着型のクラブとして地元ファンから厚い支持を受けており、「わかちあう夢と感動と誇り」を基本理念に掲げ、スポーツを通じた地域活性化や社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

2026年には新たに吉田監督を迎え、さらなる飛躍に向けた取り組みを推進しています。



■チーフ・ウェルビーイング・オフィサー 天野よりコメント

今回の取り組みでは、社員が一体となり、スポーツを通じて地域に貢献する素晴らしい機会となりました。社員同士の交流も生まれ、ウェルビーイングを実感する場となったことに感謝しています。選手の皆さま、そして関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。試合は 1-2 と惜しくも敗れましたが、今後も清水エスパルスを全力で応援してまいります。

<ご参考> 公式 note

当社 公式 note では、2025年9月3日、清水エスパルス 吉田豊選手、高橋利樹選手が TOREI 清水事業所にお越しになり、社員と交流した様子をお届けしています。

[「清水エスパルス×TOREI×さかなの日」 Jリーガーへ直撃インタビュー！](#)



<お問い合わせ先>

東洋冷蔵株式会社 広報・CSR室 TEL : 03-5620-3200 MAIL : torei-qa@toyoreizo.co.jp